

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 2年 12月 23日  
住 所 埼玉県川口市上青木西1-10-12  
県内企業等の名称 株式会社宮本製作所 川口研究所  
代 表 者 氏 名 代表取締役社長 宮本 隆

株式会社宮本製作所 川口研究所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の理念である「マグネシウムで世界を変える。持続可能な社会の実現へ。」に基づいて行動し、事業の推進、マグちゃん商品の拡販を通じてSDGsに貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商品パッケージの脱プラスチックを進め、プラスチックごみの削減を図る。 <2020年の数値> ・商品パッケージにおけるプラスチック使用量:8.4t	<2030年に向けた指標> 製品出荷量あたりのプラスチック使用量:80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 製品出荷量あたりのプラスチック使用量:60%削減
社会	新たに赤ちゃんが生まれた世帯へのベビーマグちゃん寄付 <2020年の数値> 実施自治体数:2件(古河市、茨木市)	<2030年に向けた指標> 実施自治体数:30件 <取組開始3年後に向けた指標> 実施自治体数:10件
経済	使用後のマグちゃん商品を回収し、中身のマグネシウムのアップサイクルを推進する。 <2020年の数値> マグネシウム回収量:70kg	<2030年に向けた指標> マグネシウム回収量:280kg(300%増) <取組開始3年後に向けた指標> マグネシウム回収量:120kg(70%増)

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。